

### 夜間救急当番医制度・救急車は本当に必要な人のためにあります

現在、大隅地区の夜間救急当番医制度は、受診者の増加により存続が危ぶまれています。この状況が続くと、大隅地区の夜間救急当番医制度は崩壊します。

また、救急車についても、救急車を呼ぶ必要のない軽症者の安易な救急車の要請が増えています。救急を必要としない夜間救急当番医の受診や安易な救急車の要請は、本当に救急を必要とする患者さんが病院を受診できなくなるだけでなく、私たちも、いつ、どこで、救急患者になるかもしれず、決して他人ごとではありません。市民の皆さんのご協力をお願いします。

#### ポイント①

夜間救急当番医の受診が急増し、夜間救急当番医制度の存続が危ぶまれています。

- ◆平成 11 年度から 18 年度にかけて、
  - ・夜間救急当番医への受診者数：約 1.8 倍
  - ・小児救急への受診者数：約 4.5 倍
- ◆平成 18 年度の救急車での搬送：5,160 人  
うち夜間搬送は 2,136 人（約 4 割）

救急当番医は疲労困ばい → このままでは救急当番医制度が廃止されます

#### ポイント②

このままでは救急当番医制度はなくなります。診療時間内に受診するようにしましょう。

- 「夜間救急当番医制度」は、救急の患者さんに対応する制度です。次のような理由による夜間受診などはやめましょう。
  - 昼間の診察は混んでいるから
  - 共働きや仕事の都合で昼間連れていけないから
  - たいしたことはないと思うが、薬だけでももらえば安心できるから など

#### ポイント③

夜間救急当番医の診療時間は、平成 20 年 4 月から「午後 11 時まで」（午後 11 時以降は急患のみ）

夜間救急当番医の受診で、救急を必要としない検査や救急に該当しない症状の場合、当番医の判断で診察をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### ポイント④

救急車を呼ぶ際は、救急車が必要かどうかよく考えて、正しい判断を心がけましょう。

救急車で搬送される傷病者のうち、約 4 割が救急車を呼ぶ必要のなかった軽症者です。毎年、救急車の要請が増加し同時出勤も多いことから、「不要な救急車の要請」は、救急患者への対応が遅れたり、病院への収容に長時間の待機を強いられることにつながり、助かる命を助けられないという事態を招く恐れがあります。

【問い合わせ】 大隅地域保健医療協議会（市健康増進課内） ☎ 0994-41-2110

### 小児救急電話相談事業「#8000」をご利用ください

この事業は、夜間におけるお子さんの急な病気への対処や応急処置などが電話で相談できる事業です。お子さんの急な発熱、嘔吐、下痢、腹痛などで対処に困ったときは、すぐにお電話ください。小児科医の支援体制のもとに経験豊かな看護師がアドバイスします。

- 相談時間 毎日 19 時～ 23 時
- 相談窓口
  - プッシュ回線でかける場合 ☎ #8000
  - ※携帯電話からもかけられます。
  - ダイヤル回線や IP 電話でかける場合 ☎ 099-254-1186

- 相談料 無料（通話料は利用者負担）
- ※お子さんの夜間の急病時に、病院に行ったほうが良いかどうかの判断に迷ったときにご利用ください。
- ※あくまでも電話相談であり、診察や指示などの医療行為は行いません。
- ※市ホームページにも掲載しています。



★子どもの救急—おかあさんのための救急&予防サイト★  
HPアドレス <http://kodomo-qq.jp>

※生後 1 か月から 6 歳児を対象に、夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうかの判断の目安を提供しています。市ホームページからもご覧いただけます。

【問い合わせ】  
県保健福祉部保健医療福祉課  
☎ 099-286-2693

### 12月3日～9日は「障害者週間」

市内には、多くの障害者の人が生活しています。その割合は、市民の約 6% で、そのうち約 7 割は 65 歳以上の高齢者です。

車イスを使って 1 人で外出している人などが、街中で何か困っている様子を見かけたら、勇気を出して「何かお手伝いしましょうか?」の一言をかけてください。

声かけは誰でもできるボランティアです。

【問い合わせ】  
高齢障害福祉課  
☎ 0994-31-1116



### ハートフルウィークを開催

肝属地区障害者総合相談支援センターでは、障害者週間にあわせて、開所 1 周年記念行事「ハートフル

ウィーク」を開催します。  
開催期間 12 月 3 日(月)～ 9 日(日)

●場所 鹿屋市社会福祉会館

●内容  
○障害者の活動紹介(パネル展示)や作品展示等

○映画「障害者イズム」自立案での 2000 日

日時 12 月 9 日(日) 13 時～ 18 時 30 分

○講演会「それでも私は生きていく」  
講師 浜田義広氏  
日時 12 月 9 日(日) 15 時～

【問い合わせ】  
肝属地区障害者総合相談支援センター  
☎ 0994-35-4803

### 文化会館の催し

鹿屋女子高校音楽部第 30 回定期演奏会  
日時 12 月 16 日(日) 14 時～

●入場料 無料  
【問い合わせ】  
鹿屋女子高校  
☎ 0994-43-2584

### リナシティかのや 映画情報

●映画「釣りバカ日誌 18 ハマちゃんスーさん瀬戸の約束」

●上映期間 12 月 7 日(金)まで

●上映時間 (114 分)  
① 10 時 ② 13 時  
③ 16 時 ④ 19 時

●場所 市民交流センターリナシアター

●鑑賞料  
高校生以上 1,000 円  
中学生以下 800 円

※上映時間、鑑賞料は変更する場合があります。



【問い合わせ】  
市民交流センター  
(橋まちづくり鹿屋)  
☎ 0994-35-1001

### 健康

#### 健康増進課のお知らせ

こころの健康相談

こころの病気について心配している人を対象に相談員や保健師が相談に応じます。

●日時 12 月 20 日(木) 9 時～ 11 時 30 分・13 時～ 14 時 30 分

●場所 市保健相談センター

一般健康相談日  
自分や家族の健康に関することで不安なことや知りたいことがある人などを対象に保健師や栄養士が相談に応じます。

●日時 12 月 20 日(木) 9 時～ 11 時 30 分・13 時～ 14 時 30 分

●場所 市保健相談センター

●内容 栄養・運動・休養・歯科に関する健康相談、血圧測定・尿検査

【問い合わせ】  
市健康増進課  
☎ 0994-41-2110

### 子育て

#### 市児童センターのお知らせ

児童向けの映画を上映

童話や物語など、児童向けの映画を無料で上映します。

●日時 12 月 15 日(土) 10 時～ 12 時

●対象者 小学生、幼児とその保護者

子育て相談会  
子育てについて悩んでいる人や子育てを楽しんでいる人など、みんなで集まって情報交換をしませんか。また、カウンセラーが個別で相談に応じます。

●日時 12 月 19 日(水) 10 時～ 12 時

※相談者は、予約が必要ですので、事前にお申込みください。

【問い合わせ・申込先】  
市児童センター  
(西原台小学校近く)  
☎ 0994-44-9825